

St.Michael's Senior High School

# 神戸国際大学 附属高等学校

同窓会報

## Contents

- 同窓会長・学校長・学院長あいさつ
- 創立50周年記念事業
- 役員紹介
- 母校だより
  - 高校祭/球技大会
  - 活躍する部活動/部活動戦績
- 進路状況
- 名簿の発刊にあたり







同窓会会長  
高木 宏人

## 創立 50 周年に寄せて

会員の皆様方におかれましては、益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より同窓会活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、同窓会会長という大役を拝命させていただきました14回生の高木宏人と申します。責務と使命感の重さから身の引き締まる思いでいます。

また、新体制の発足にあたり、快く役員をお引き受けいただいた方々には心より感謝申し上げます。新生同窓会としましては、八代学院高校および神戸国際大学附属高校卒業生、現教職員、ご退職なされた先生方も含めて、多くの方々でこの会を盛り上げていきたいと思っています。

さて、2013年は創立50周年を迎えるメモリアルイヤーになります。同窓会としまして、50周年記念事業への取り組みを昨年から新役員の方々と検討してまいりました。内容を簡単に紹介しますと、次のようになります。

- ① 同窓会名簿の整理
- ② 50周年記念祝賀会の開催
- ③ 記念募金(振込用紙同封)

以上3点を大きな柱としています。全同窓生の皆様のお力を借りいたしまして、記念事業が大きな成果として残せるよう願っております。50周年を迎えた母校をこれからも温かく見守っていただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

柱の一つとしております50周年記念祝賀会ですが、2014年2月23日(日)を予定しております。祝賀会には退職されました先生方もお招きし、旧交をあたためたいと企画しております。同窓生皆様の参加を楽しみにしてお待ちしております。



神戸国際大学附属高等学校長  
高木 正皓

## 創立 50 周年に寄せて

「神を恐れ 人を恐れず 人に仕えよ」を建学の精神に、「国際社会に通用する人材の育成」を学院の目的に掲げ、1万7千余名の卒業生を世に送り出した本校。1963(昭和38)年、学校法人八代学院八代学院高等学校として誕生し、1992(平成4)年、神戸国際大学附属高等学校と改称して、本年、創立50周年の記念すべき年を迎えました。

戦後のベビーブームの影響下、「中学生浪人を出してはならない」との本校創立者八代斌助師父の考えで、師父自らが、長年の構想と熱い思いをもって、私財を投じるとともに関係者の並々ならない苦難の末、本校は誕生し、発展して現在に至っています。

その間、1970(昭和45)年には、(故)苑田博氏を初代会長に迎え、同窓会が発足している。もとより、学校教育活動は、学校が同窓会をはじめ、PTA、後援会等とともに、力を携えて一致協力のもとに行わなければなりません。その原動力となる同窓会活動が、50年の節目を機に、一層の結束を強め、本校の力強い応援団として支援いただけるならば、これほど心強いことはありません。また、創立50周年の記念事業である記念礼拝(式典)、募金活動をはじめ、各種事業の成功に向けては、本校に思いを寄せる同窓生の皆さんが、一人でも多く参加して、八代学院としての団結を示し、在校生、卒業生、学院関係者一同が、50周年を共に祝うとともに、次の世代を担う人材の育成と、60周年、100周年に向けての基盤をつくることでもあります。記念事業がすべての関係者にとって、いつまでも心に残る思い出深いものとなるよう、今こそ、学校法人八代学院神戸国際大学附属高等学校が、心意気を示すときです。この節目にあたり、同窓会の格別のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。





学院長

八代 智

## St. Michael's Arms Club

このたび高木新会長のもと、同窓会報を発行されることとなり、心よりお慶び申し上げます。

1963年に産声を上げた本校は、来年度創立50周年を迎えますが、これまで同窓会全体の会報はなかったように思います。それだけに高木会長をはじめ、役員の方々、また本校同窓会担当の畑崎先生のご尽力によって、今回発行の運びとなりましたことを、心より感謝申し上げる次第です。

長年本校の同窓会長として15,000人を超える同窓生を束ね、また高校祭や入学・卒業式等の学校行事にも欠かさずご出席くださった苑田前会長の突然の訃報は、同窓生をはじめ、学校教職員にとりまして大きな悲しみでありました。

しかしながら前会長の遺訓を背に、高木新会長が同窓会長のバトンを快くお受けくださり、精力的に同窓会活動に取り組んでくださいますことは、本校教職員だけでなく、苑田前会長や創立者八代斌助もきっと天国で喜んでくれているものと確信しております。

新生同窓会旗揚げの折に、高木会長より「同窓会の新名称を考えてほしい」との依頼を受けました。わたしのような新参者などと戸惑いもありましたが、いろいろ考えた結果、僭越ながらタイトルのように、『St. Michael's Arms Club』とさせていただきます。

これは云わずもがな、創立者八代斌助のクリスチャンネームであり、また八代斌助が亡くなるまで主任牧師として務めた本校の母教会である神戸聖ミカエル教会の名称でもあり、そして何より八代学院卒業生と神戸国際卒業生が共有することのできる唯一の名称『ミカエル』だからです。

今ひとつ、かつて神戸には、日本で一番最初にオープンした英国パブ『The King's Arms』というお店がありました。残念ながらこのパブは震災で半壊になって閉店しましたが、戦後進駐軍相手にオープンしてからの約50年間、神戸っ子をはじめ多くの外国船員や観光客からもこよなく愛されました。実はこのパブに創立者やわたしの父など学院関係者の多くが通っていたこともあり、このお店にあやかって地域の皆さんから愛される学校との願いを込めて、この名をお借りした次第です。

The King's Arms とは王家の兵隊、すなわち近衛兵を意味します。そして現在もおイギリスの君主は『The Defender of the Faith』(信仰の擁護者)と呼ばれております通り、聖公会と深い関わりを持っています。いうなれば「聖公会信仰によって建てられたセント・マイケル校の近衛兵」ということで、セント・マイケル同窓会の名称に実に相応しいものと言えるでしょう。

これからも十字の旗印の下、St. Michael's Arms Club の一員として本校生のため、また本校の進歩・発展のためにご協力とご支援を賜りますよう、同窓生の皆様方をお願い申し上げます。